

2026年4月19日（日）

クラブリーダーシップ・ラーニング・セミナー

# 米山学友について

---

## 海外編

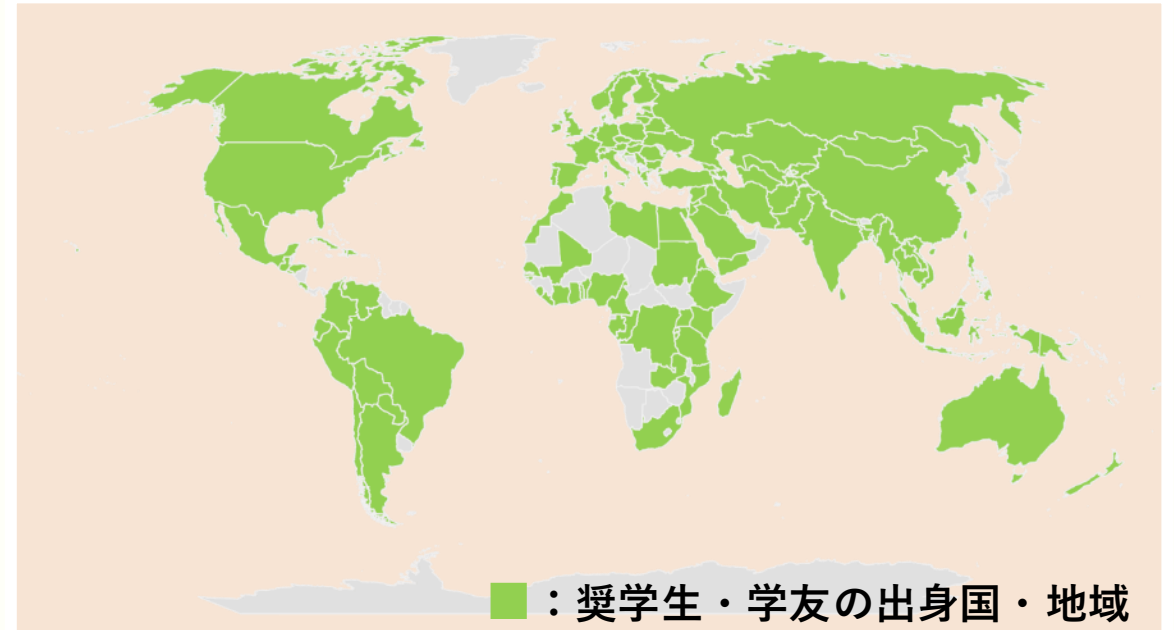
米山奨学部門

サブリーダー 熊谷勝利（伊勢原RC）

# はじめに

## 25,000人を超える学友

米山学友は、米山記念奨学事業の長年の成果です。世界各国で母国の発展と日本との相互理解のために活躍しています。



# 米山学友会 とは

米山奨学金を受けた元奨学生（学友）で構成している組織です。  
奨学期間が終わってからも交流を続けるために活動を行っています。  
現在は日本国内だけでなく世界中に広がっています。

世界の学友2026年時点で25,498名  
130以上の国・地域

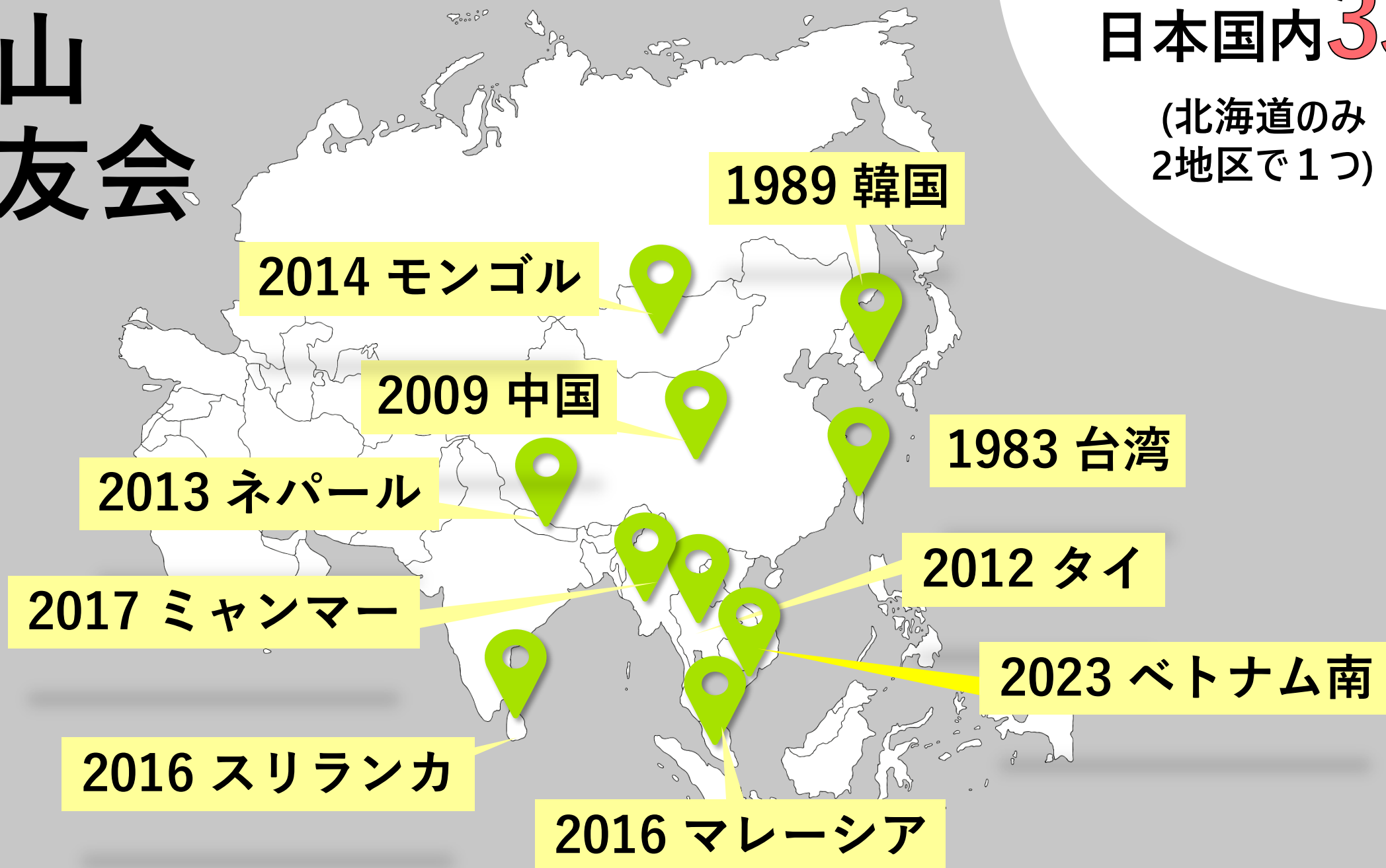
学友会の活動内容は

- ・ロータリークラブとの交流
- ・奨学生へのアドバイスや指導
- ・社会奉仕活動
- ・ビジネス交流等

# 米山学友会

日本国内 **33**

(北海道のみ  
2地区で1つ)



# 台灣

米山学友会

日本人への奨学金16年目、累計61人支援。  
日本留学推進活動も。12月8日に総会開催。  
理事長：林志昇→蘆本文へ。 107名参加



# 韓国 米山学友会

韓国でも！日本人への奨学金 9年目。累計57人を支援。11月16日総会。韓日親善会議で朴在泳(パクジ ヨヨン) 会長がスピーチ。



中国米山学友会(上海分会)  
(大連支部)

1月11日総会 関美玲さんが新会長。  
自閉症の子どもたちへの支援活動。自然に触れる機会を提供。



# タイ 米山学友会

2012年に4番目の海外学友会として発足。

2月22日、総会開催。

- ・32人参加
- ・8月中旬に発生したタイ北部での大雨・洪水について、学友会が取り組んだ奉仕活動について紹介
- ・ワラウット会長の後任となる会長選挙でペチニン ナレスさん  
(1994-96／越谷R C) が会長となった。



# ネパール 米山学友会



- 2013 年に 5 番目の海外学友会として発足
- 2015年ネパール大地震で日本から寄せられた義援金を基金として、これまでに30人以上の子供たちに奨学支援を実施。

# モンゴル 米山学友会

2014年に6番目の海外学友会として発足。  
24年7月**創立10周年**式典を開催。障害児の  
歯科健康支援プロジェクトを開始。



# 米山学友設立の日本式教育学校を天皇陛下が訪問

7月10日、モンゴルを公式訪問中の天皇陛下が、同国国会議員を務める米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん（1998-99／山形北RC）が日本式教育を導入して設立した「新モンゴル学園」を訪問されました。

当日、同学園の学生・教職員代表らが日本語での校歌合唱などで天皇陛下を歓迎しました。



# 米山学友設立の日本式教育学校を天皇陛下が訪問

天皇陛下は、日本の教育制度がモンゴルの役に立っていること、多くの卒業生が日本留学を終えて帰国し、母国の発展のために努力しているという話に対して、喜びの意を表されたそうです。



# 陛下 日本式学校を視察

【ウランバートル＝戸田貴也】モンゴル訪問中の天皇陛下は10日、ウランバートルにある私立の小中高一貫校「新モンゴル学園」を視察された。東北大などに留学経験があるジャンチブ・ガルバドラフさん(62)が四半世紀前に創設した同校は、卒業生約600人が日本に留学してきた日本式の学校だ。



ジャンチブ・ガルバドラフさん(3月31日)

同学園の前身となる新モンゴル高校が開校したのは、2000年10月。モンゴルでは、小学生から高校生までが同じ学校で学ぶ「一般学校」が主流で、授業は午前と午後の2部制または3部制のため、昼前に「次のグループが来るか



日本とモンゴルの国旗が掲げられた卒業式の会場でダンスを披露する子供たち(5月、新モンゴル学園のフェイスブックから)

ら下校を」と促される学校もあった。

モンゴルで物理教師をしていたガルバドラフさんは、1995年に東北大に留学し、96年から山形大に移った。長女が山形市内の県立高校で学ぶ中で、十分な授業時間があ

る日本式教育を母国に持ち帰りたいとなった。

当時、ロータリークラブ関連の奨学生だったガルバドラフさん。山形の同クラブの人たちに「モンゴルで学校を作りたい」と熱っぽく語った。話ほとんどん拍子で進み、建

## モンゴル訪問 元留学生の熱意で設立

物の柱一本の費用を出し合おうと設立された支援団体は、「柱一本の会」と名付けられた。

支援金を元に開設された学校に、ガルバドラフさんは朝から夕方まで授業や部活ができて、給食がある日本の「当たり前」を持ち込んだ。遠方に住む生徒も通えるように学生寮を整備し、2008年には小中高一貫校とし、14年には工科大学なども併設した。日本人教師を配置して日本語教育に力を入れ、卒業生を東大や京大を始めとした国公立大を中心に40以上の日本の大学に留学生として送ってきた。

陛下は今月2日の記者会見で、新モンゴル学園への訪問について触れ、「若い世代の学生さんたちや子供さんたちと直接交流することを楽しみにしております」と話された。この日は午前10時半(日本時間午前11時半頃)に到着された。同学園は日本からの留学生も受け入れている。ガルバドラフさんは「両国の学生の交流をさらに深めていきたい」と意気込んでいる。

2025年7月10日  
読売新聞夕刊にて

**スリランカ**  
米山学友会

**2026年5月**  
**創立10周年**



2016年に7番目の海外学友会として発足。

スリランカ在住と日本在住の学友で学友会を構成している。

8月に総会をコロンボでハイブリッドで開催。

- ・ 能登半島地震チャリティーカレーイベントを福島学友会と新潟学友会と共催。
- ・ ビーチクリーンプロジェクトに参加。

# マレーシア 米山学友会

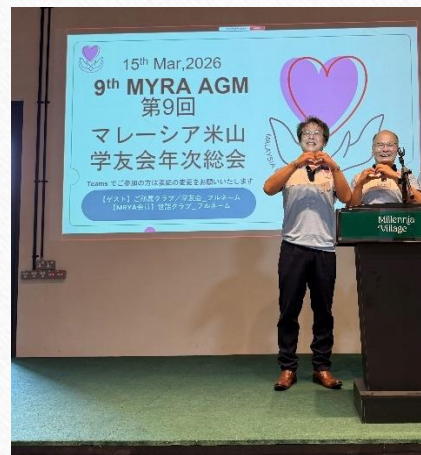
## 2026年3月 創立10周年

2月15日ハイブリッドで総会開催。35人が参加  
会長：黄建榮(ン・ケアン・エン)さん（室蘭東R C）



- ・「学友会の活動テーマは『教育』である」とし、日本留学を希望するマレーシア学生のサポートに力を入れている。小児医療機関への寄付など、重点的に力を入れている活動を紹介。
- ・マレーシアにあるロータリークラブを訪問し、米山記念奨学金の支援を受けたマレーシア人留学生が累計で1,000人を超えることをアピールし、今後学友会との協働を打診するなど、現地のロータリークラブとの連携を模索している」

# マレーシア米山学友会 創立10周年総会



## ミャンマー 米山学友会

6月22日、ミャンマー米山学友会の第5回総会がオンライン開催。学友7人とロータリー会員2人が出席。会長のティンティンカインさん（2014-15/岸和田RC）から、「現地は不安定な社会情勢が続いているため、活動が制限されていること、参加を躊躇する学友が増えているという報告があった。

しかし、その中でもできる限りの活動をしたいという強い思いで、田中作次奨学金の給付活動と国内小中学校への物資支援（教科書、スクールバック、お米等）を継続している。

今後の活動について議論された結果、初代会長のタンシンニンさん（2003-05/東京調布RC）は「**学友会活動は、ミャンマーの将来をつくる活動なので、やめることはできない。今集まっている学友でできる限りのことをしていきたい**」として、動ける学友で活動を継続していくこととなった。



# ベトナム南 米山学友会

海外学友会10番目の  
学友会となる。

- ・2015年から学友グループを結成し、**ホーチミンを中心に**  
定期的に奉仕活動を実施してきた
- ・2023年5月 正式に発足
- ・2024年3月 設立記念式典開催



# ベトナム南米山学友会奉仕活動



# 米山学友による世界大会

## 学友会・学友の交流の場

米山記念奨学事業の成果である学友たちが、  
自発的に築いた国際的ネットワークによって、  
2017年から2年ごとに開催



# 第4回



第4回米山学友による世界大会

# 愛 in 台湾

Love in Taiwan

米 山

2026年



# 大会の概要

主催

台湾米山学友会

開催日

2026年12月4日～6日

12月4日：前夜祭

12月5日：式典＋ディナーパーティー

12月6日：文化体験バスツアー

開催地

台湾北部（予定）



# 米山学友とは・・・

---

小沢一彦 元米山奨学会名誉理事長のことば

**「学友は奨学事業の財産」**

---

ご清聴 有難うございました